

空とみどりが人をつないでいくまち 中標津

# 中標津町コミュニティ・スクール ～地域とともにある学校づくり～

令和4年1月 中標津町教育委員会

## 「正しく怖がるインターネット～事例に学ぶ情報モラル～」

今年度の全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙に「スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人との約束を守っていますか」という質問がありました。小学校、中学校ともに「守っていない」が全国平均より高い傾向にあります。また、そもそも「約束がない」と回答した児童生徒も全国平均より高いです。

インターネットを活用する機会が増える中、子どもたちの安全で安心な新しい学びを保障する上で「情報モラル」は、今後さらに大切になります。インターネットは良い面だけではなく、危険もあります。使い方次第で「加害者」にも「被害者」にもなります。学校だけではなく、家庭と一緒に「情報モラル」を育てていくことが求められています。

1月24日、広陵中学校で「正しく怖がるインターネット～事例に学ぶ情報モラル～」の学習を行いました。身近に存在するSNSの問題について、生徒が自分自身の問題と捉え、適切な行動について考えることが目的です。講師は、グリー株式会社 ネットモラルエバンジェリスト 小木曾 健 氏 です。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン(zoom)での学習となりました。)

数年前、社会問題になったSNSへの不適切な投稿を取り上げ、友だち限定公開であっても拡散や炎上の恐れがあること、また、その軽率な行為がネット炎上を招くだけではなく、私立大学合格の取り消し、就職内定の取り消し、婚約の破断など、将来、人生の節目で大きく影響を及ぼすことについてもお話していただきました。

さて、「炎上」するのに何人必要だと思いますか？ 炎上は「2人」からでも始まってしまうそうです。1人から2人、そして一気に100万人超へ。怖いですが、インターネットは怖いだけのものではありません。「正しく」使えば、とても有効なものです。自然災害時にはSNSのおかげで助かった事例もあります。今後、学習においてタブレットが文房具として活用されていきます。一人一人が「正しく使う」ことで便利で有効なものとなるのです。

## 「インターネットは玄関の外側」

～日常生活とインターネットはつながっている～

「インターネットは玄関の外側」。小木曾氏が「これだけは覚えておくように」と強調していたキーワードです。ネット上の書き込み等は、自分の家の玄関に張り紙をしていることと同じである、ということです。友だち限定であろうが、インターネット上で露見されないことはありません。日常生活でしていいことは、ネット上でもよい、日常生活ではいけないことは、ネット上でもしてはいけません。インターネットは日常生活とつながっているのです。普段の生活から、意識を高くもち、自分自身を成長させていくことが大切です。

普段の生活とは、学校生活だけでなく、家庭での生活も含めてです。だからこそ、学校と家庭、そして地域との連携が必要なのです。子どもたちがスマホ等で何をしているのか知っていますか？ 家庭でスマホ等のルールはありますか？

## ≪生徒の感想より≫

2年生

今回の講演を通して、去年と同じくたくさんの方が印象に残りました。インターネットの怖さをわかりやすく例や小学生でもわかるような数字などを使い説明して下さいだったので身にしみて理解しました。僕はLINEやインスタをやっているのですが、些細なことを友達限定で投稿しています。今までは親に言われたことを軽く聞いていたのですが、今回の講演を聞き習ったことをよく考え、これからどのようにインターネットを使用していくのか意識していきたいと思いました。「インターネットで書いて良いことは、家の玄関に貼れること」ということがとても印象に残っています。よく考えてみると、とても納得しました。今回の講習で習ったことを考え、これからインターネットを使っていきたいです。

2年生

「友達限定」という制限をつけても、いくらでも広がってしまうのは私たちの勘違いから生まれた安心の中に潜む危険なんだと思った。だから、ネットに何かを投稿するときには「家の玄関に貼っても大丈夫な事」を必ずあてはめて、ネットを確実に安全安心に使えるようにしたい。東大女子学生の日誌のエピソードのような一見何の手掛かりにもならないような些細な情報をネットに投稿しただけで自分が誰で、何歳で、どこに住んでいるのかなどほとんどの個人情報を知られてしまうなんて絶対にあってはならないと思うから、どんなに些細な投稿をする時も必ず一度冷静になってから投稿するか決めたい。

3年生

「インターネットはすべて玄関の外側」という言葉を頭に入れてネットを使わなければならないということが改めてわかりました。ネットに投稿するということはしたことがないので、今後投稿することがあったら自分が思っている以上に気を付けて使います。

自分は大丈夫と思って投稿したことが、他人にとっては不快にさせてしまうことがあること。また、人によって判断基準が異なるため「炎上」が生まれるのではないかと思います。一度やってしまったことは消えることがないということがネットの怖いところだと改めて思いました。たくさんの方を教えてくださいありがとうございます。

3年生

自分もネットを使っているのですが、すごく身近な話題でしたし、とても分かりやすくネットの怖さを知ることができました。ネットの人たちの特定能力や拡散の速さは、僕も怖いくらい知っていて、芸人や配信者などが1つの炎上で世間から非難されるのを何度も見てきました。今日の講演でその怖さを改めて確認できたし、本当に使い方を気を付けようと思いました。また、これは前に小木曾さんの話を聞いた時からずっと頭に残っているのですが、「玄関の前に貼れないことはやらない」というのがすごく分かりやすく、でも1番大事なことだと思いました。今日は貴重な時間をさいて講演して下さりありがとうございました。



【問い合わせ先】 中標津町教育委員会学校教育課・指導室

住所：中標津町丸山2丁目2番地

電話：0153-73-3111 / FAX：0153-72-7757